

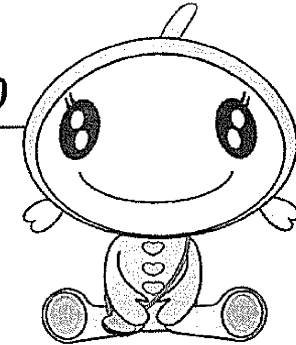
令和2年度

滑川町教育行政重点施策

自然にやすらぎ、新たな交流が生まれ、
個性的、創造的な人の育つ教育

目標

- 1 心身ともに健やかで、自ら学び考え、他人の痛みがわかる心豊かな滑川っ子作り
- 2 子供にとって安心・安全・快適な学校・施設づくり
- 3 人権が尊重され、文化が香り、スポーツが盛んな滑川町の社会づくり



滑川町マスコットキャラクター
ケナちゃん

令和2年度 滑川町 教育行政重点施策

自然にやすらぎ、新たな交流が生まれ、個性的、創造的な人の育つ教育

【目標】

- 1 心身ともに健やかで、自ら学び考え、他人の痛みが分かる心豊かな滑川っ子づくり
- 2 子どもにとって安心・安全・快適な学校・施設づくり
- 3 人権が尊重され、文化が薫りスポーツが盛んな滑川町の社会づくり

1 確かな学力と自立する力の育成

【施策】

- (1) 一人一人の学力を伸ばす教育の推進
- (2) 新しい時代に求められる資質・能力の育成
- (3) 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する教育の推進
- (4) 技術革新に対応する教育の推進
- (5) 人格形成の基礎を培う幼児教育の推進
- (6) キャリア教育・職業教育の推進
- (7) 主体的に社会形成に参画する力の育成
- (8) 障害のある子供への支援・指導の充実

<重点的な取組>

- 各種学力・学習状況調査結果等を活用した指導方法の工夫・改善
- 児童生徒一人一人を確実に伸ばす教育の実践
- 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の推進
- 外国語教育の充実 ○ICTの効果的な活用と情報活用能力の育成
- 小学校におけるプログラミング教育の円滑な実施
- 幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続
- 体系的・系統的なキャリア教育・職業教育の推進
- 多様な人材と協働する力の育成 ○共生社会を目指した「多様な学びの場」の充実
- 特別支援教育の体制整備

2 豊かな心と健やかな体の育成

【施策】

- (1) 豊かな心を育む教育の推進
- (2) いじめ防止対策の推進と生徒指導の充実
- (3) 不登校児童生徒への支援
- (4) 人権を尊重した教育の推進
- (5) 健康の保持増進
- (6) 体力の向上と学校体育活動の推進

<重点的な取組>

- 道徳教育の充実 ○読書活動の推進 ○発達段階に応じた体験活動の推進
- いじめ防止対策の推進 ○教育相談活動の推進と生徒指導体制の充実
- 人権問題を主体的に考え行動する児童生徒の育成
- 基本的な生活習慣の確立に向けた支援 ○体育的活動の充実と児童生徒の体力の向上



滑川町児童生徒の笑顔

3 質の高い学校教育を推進するための環境の充実

【施策】

- (1) 教職員の資質・能力の向上
- (2) 学校の組織運営の改善
- (3) 子供たちの安心・安全の確保
- (4) 学習環境の整備・充実
- (5) 教職員の心身の健康の保持増進

<重点的な取組>

- 教職員研修の充実 ○教職員事故防止の徹底 ○教職員の心身の健康の保持増進
- コミュニティ・スクールの設置推進 ○学校における働き方改革の推進
- 安全教育の充実と学校・教職員の危機管理能力の向上
- 家庭、地域、関係機関と連携した防犯・交通安全教育の推進 ○学校施設の整備推進

4 家庭・地域の教育力の向上

【施策】

- (1) 家庭教育支援体制の充実
- (2) 地域と連携・協働した教育の推進

<重点的な取組>

- 幼稚園を活用した子育て支援の充実 ○子育ての目安「3つのめばえ」の活用推進
- 地域の人的・物的資源を活用した学びの充実
- 「学校応援団」活動の充実とコミュニティ・スクールの設置推進

5 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進

【施策】

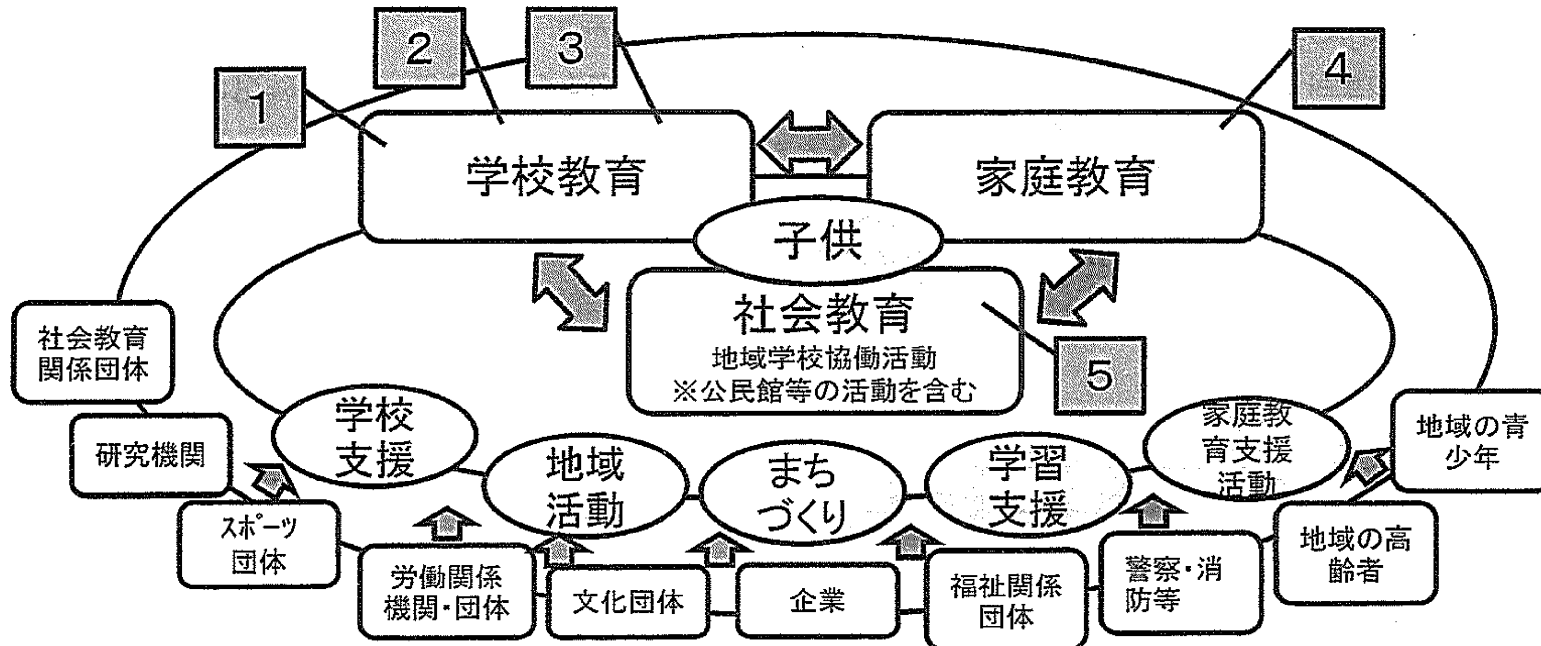
- (1) 学びを支える環境の整備
- (2) 学びの成果の活用の促進
- (3) 文化芸術活動の充実
- (4) 伝統文化の保存と持続的な活用
- (5) スポーツ・レクリエーション活動の推進

<重点的な取組>

- 学習施設（公民館・図書館・エコミュージアムセンター）を利用した多様な学習機会の提供
- 「子ども大学」「チャレンジキッズ」などの学びの充実 ○文化芸術活動への参加の促進
- 伝統文化の保存・活用・価値の再評価
- 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の推進

地域全体で子供たちの成長を支える

学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携協働して様々な活動を行う



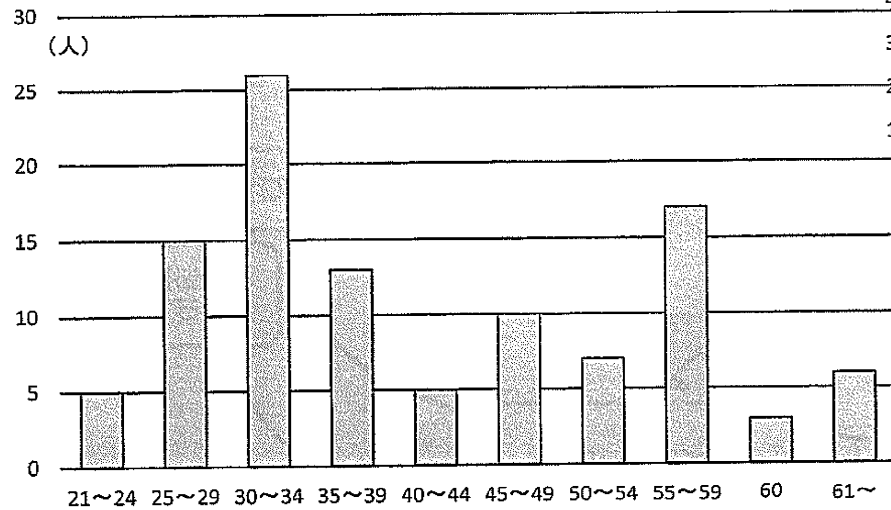
- ◎次代を担う子供に対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、地域社会と学校が協働。
- ◎従来の団体だけではない、新しいつながりによる地域の教育力の向上・充実により、地域課題解決等に向けた連携・協働を行う。(つながりとかかわりの重視)

1 確かな学力と自立する力の育成

教職員の現状と課題

年齢構成

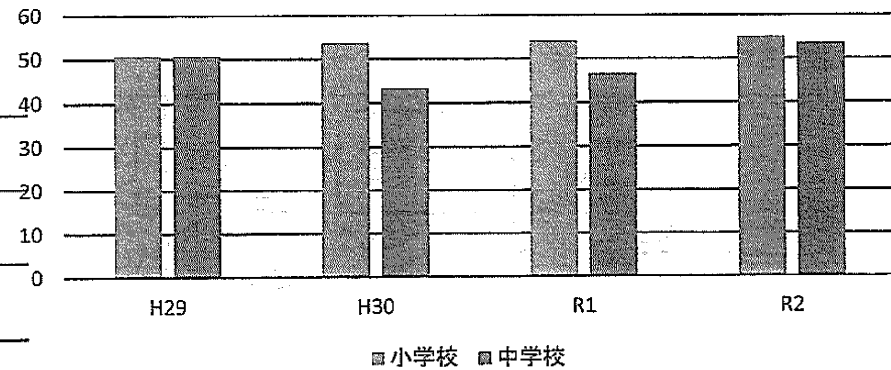
令和2年度滑川町職員年齢構成



滑川町立学校教職員 各校平均年齢

	宮小	福小	月小	小学校平均	滑中
年齢(歳)	41.4	44.6	39.3	41.7	36.3
年齢(歳)	38.2	43.6	40.3	40.1	34.9

正規の勤務時間を除いた在校時間 (6月)



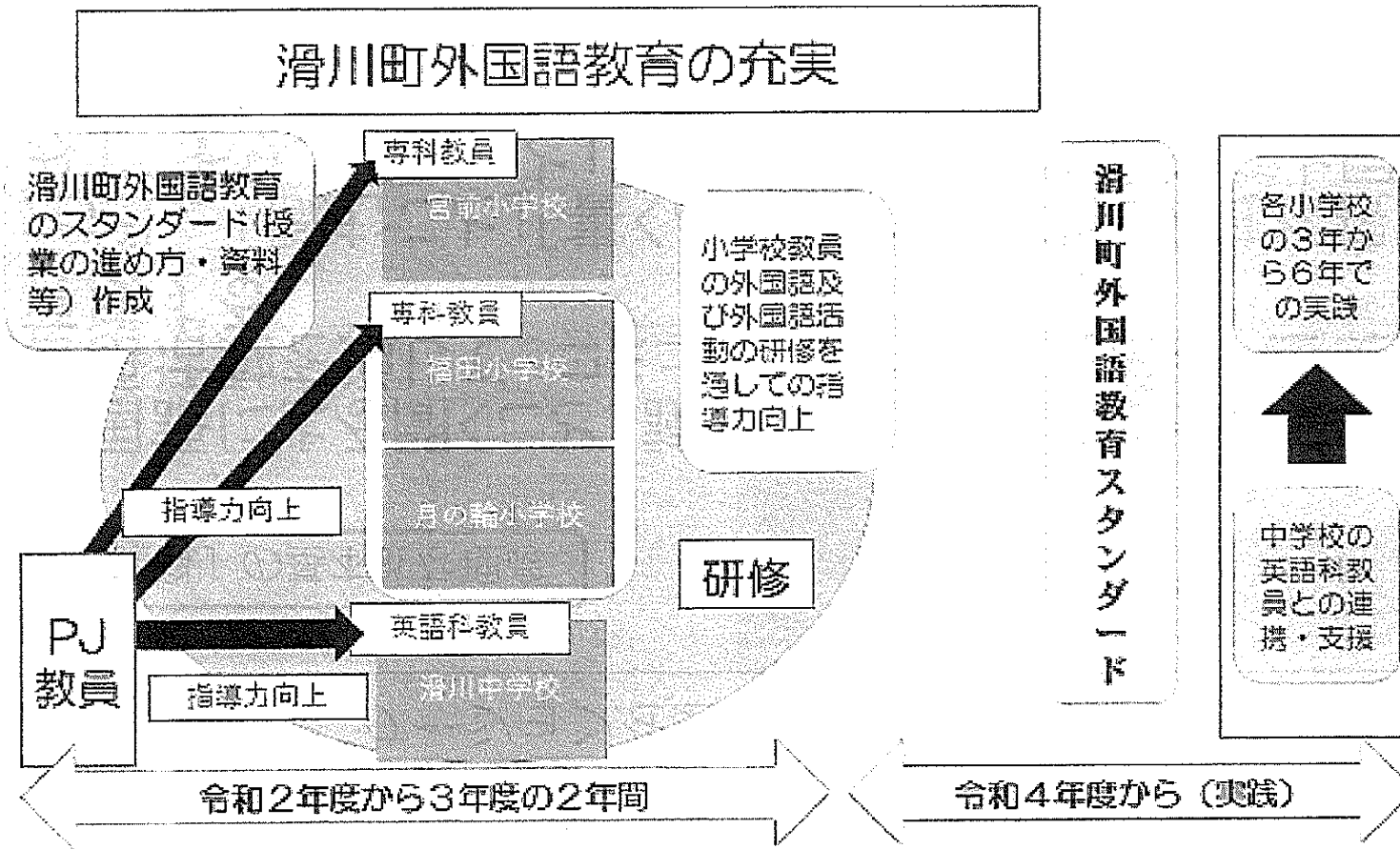
○放課後の活動

- ・会議・研修
- ・教材研究
- ・諸表簿(出席簿、通知表等)の記入・整理
- ・学級・学年通信等の作成
- ・会計処理、物品選定・発注
- ・学校行事の準備
- ・校外学習の準備
- ・家庭への連絡
- ・掲示物の作成
- ・テストやプリント・ノート等の評価、作品へのコメント
- ・校地内の安全点検
- ・部活動

課題

◆教育の質の維持・向上

1 確かな学力と自立する力の育成



「外国語活動」の基本的な理念

- 音声面（聞くこと・話すこと）を中心とした外国語を用いたコミュニケーションを図る「素地」を育成する

「外国語科」の基本的な理念

- 外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る「基礎」を育成する。
- ただし、「読むこと」「書くこと」については、「慣れ親しみ」であり、「聞くこと」「話すこと」に求める技能と同様ではない。
- 児童が聞いたり読んだり、話したり書いたりする必然性のある活動を通して、自分の気持ちや考えを表現できるようになることが求められる。

滑川町の外国語教育の方向性

(1) INPUT・OUTPUT型学習法(滑川方式)→文法・和訳中心から脱却

- 文科省調査では、国が設定した目標に到達している生徒が少ないばかりか、「書くこと」に比べて「聞くこと」「話すこと」「読むこと」の能力が低いというように、4技能がバランスよく育成されていないことが明らかになった。
- これまでの学校英語は、ともすれば文法や和訳が中心で、「勉強してもさっぱり使えるようにならない」という批判があった。そうした授業からの脱却が求められている。児童生徒が、物おじせず積極的に英語を使う姿勢を身に付けさせたい。そこで、OUTPUTができるような力を育み、互いの考えや気持ちを英語で伝え合う対話的な言語活動ができるまでにしたい。
- さらに評価においては、何ができるようになったかを見る上で、CAN-DO形式の能力記述文で指導目標を示す方向で評価していきたい。CAN-DOリストで測られる能力は、いわゆるペーパーテストに解答できる能力とは違い、実際に英語を使う場面を想定して、教員とのやりとりや児童生徒同士の会話、レポートなどを通じて、そうした言語運用能力が具体的に身に付いているかどうか、きめ細かく評価するものにしたい。

(2) CAN-DOリストを基にした授業改善

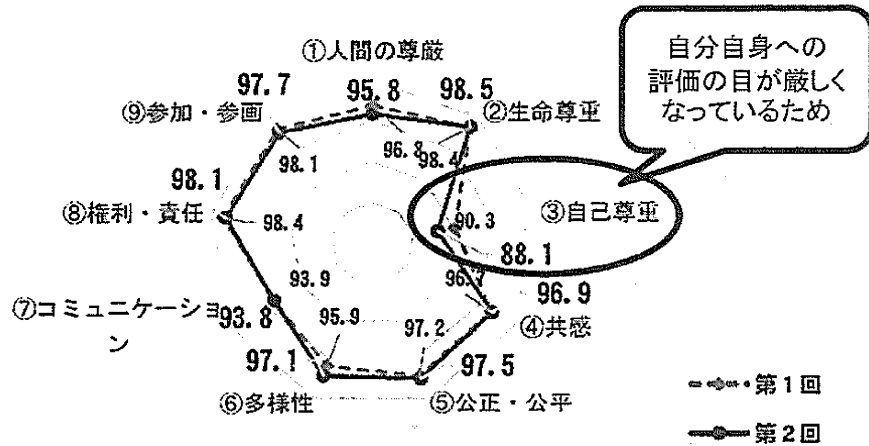
- 能力記述文：短いスピーチをすることができる：言語知識そのものには触れず、言語知識を使って実際に行なうコミュニケーションに言及する。
- × : there is/are 構文を使うことができる
- CAN-DO リストを設定し、その達成のために英語を使って実際に行動することになる。達成度を評価するには、スピーチやインタビューなどのパフォーマンステストも必要となる。こうして児童生徒が英語を使って行動する場面が増え、知識中心から行動中心へと、指導と評価の改善につながる。

2 豊かな心と健やかな体の育成

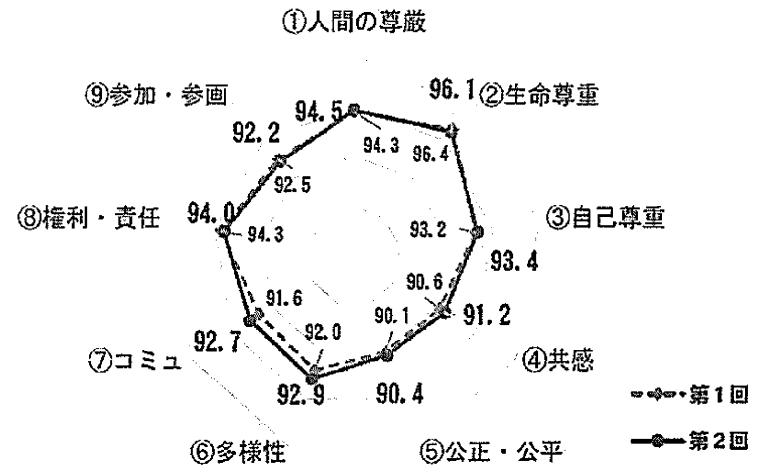
児童生徒の現状と課題(平成30年度)

人権アンケート結果 <人権感覚育成のための9つの視点(①H30.5 ②H31.1)>

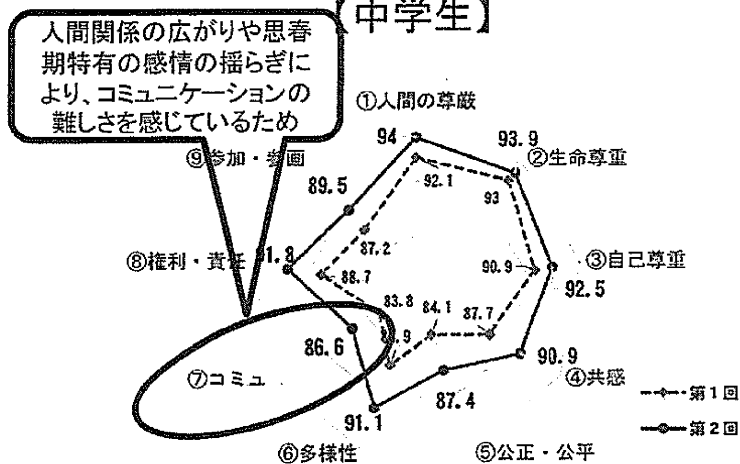
【小学校低学年】



【小学校高学年】



【中学生】



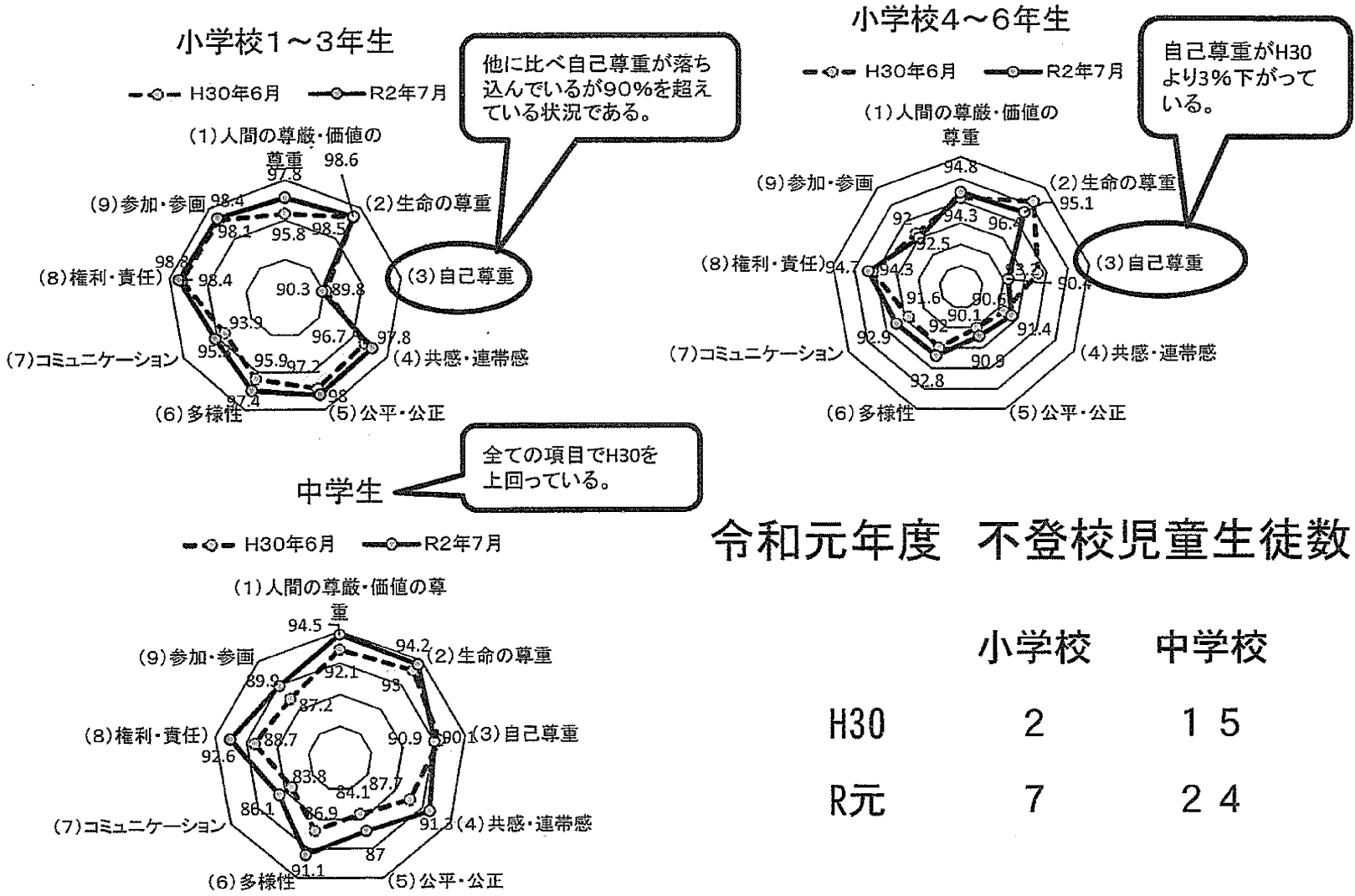
平成30年度 不登校児童生徒数

小学校 中学校

H30 2 15

児童生徒の現状と課題(令和元年度)

人権アンケート結果 <人権感覚育成のための9つの視点(①H30.6 ②R2.7)>



令和元年度 不登校児童生徒数

	小学校	中学校
H30	2	15
R元	7	24

2 豊かな心と健やかな体の育成

児童生徒の現状と課題

課題解決の方策

体力の状況H元新体カテスト県平均との比較

学校種別	小学校						中学校			
	男子	1	2	3	4	5	6	1	2	3
握力	-	○	-	-	×	-	-	-	-	-
上体起こし	-	○	-	○	○	○	-	-	-	-
長座体前屈	-	○	×	×	-	○	×	-	×	×
反復横とび	-	-	○	-	-	-	-	○	○	○
持久走							-	○	○	○
20mシャトルラン	-	-	-	-	-	-				
50m走	-	-	-	-	-	-	○	-	○	○
立ち幅とび	-	-	×	-	-	-	×	-	-	-
ボール投げ	-	×	×	×	-	-	-	-	-	-
女子	1	2	3	4	5	6	1	2	3	
握力	-	-	-	-	×	○	×	-	×	×
上体起こし	-	○	-	○	-	○	-	-	-	-
長座体前屈	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×
反復横とび	-	-	○	-	×	○	-	○	○	○
持久走							-	○	○	○
20mシャトルラン	-	-	○	-	-	○				
50m走	×	-	-	×	-	-	-	○	○	○
立ち幅とび	-	-	-	-	×	-	-	-	-	-
ボール投げ	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-

◆自己肯定感を高める

○道徳教育の充実

- ・研究推進校をモデルとした滑川スタイルの確立、町内教職員参加の校内研修会

○人権教育の推進

- ・人権教育総合推進地域事業(H30～R2)

○教育相談活動の推進



◆体力の向上

- ・正しいボールの投げ方指導の指導
- ・長座体前屈の指導

4 家庭・地域の教育力の向上

地域づくり
まちづくり

地域行事
への参画

ボランティア
活動への参画

防災
学習

家庭教育
支援活動

3 質の高い学校教育を推進する ための環境の充実

地域人材
育成

学習
支援

キャリア
教育支援

読み聞
かせ

登下校の
見守り

部活動
支援

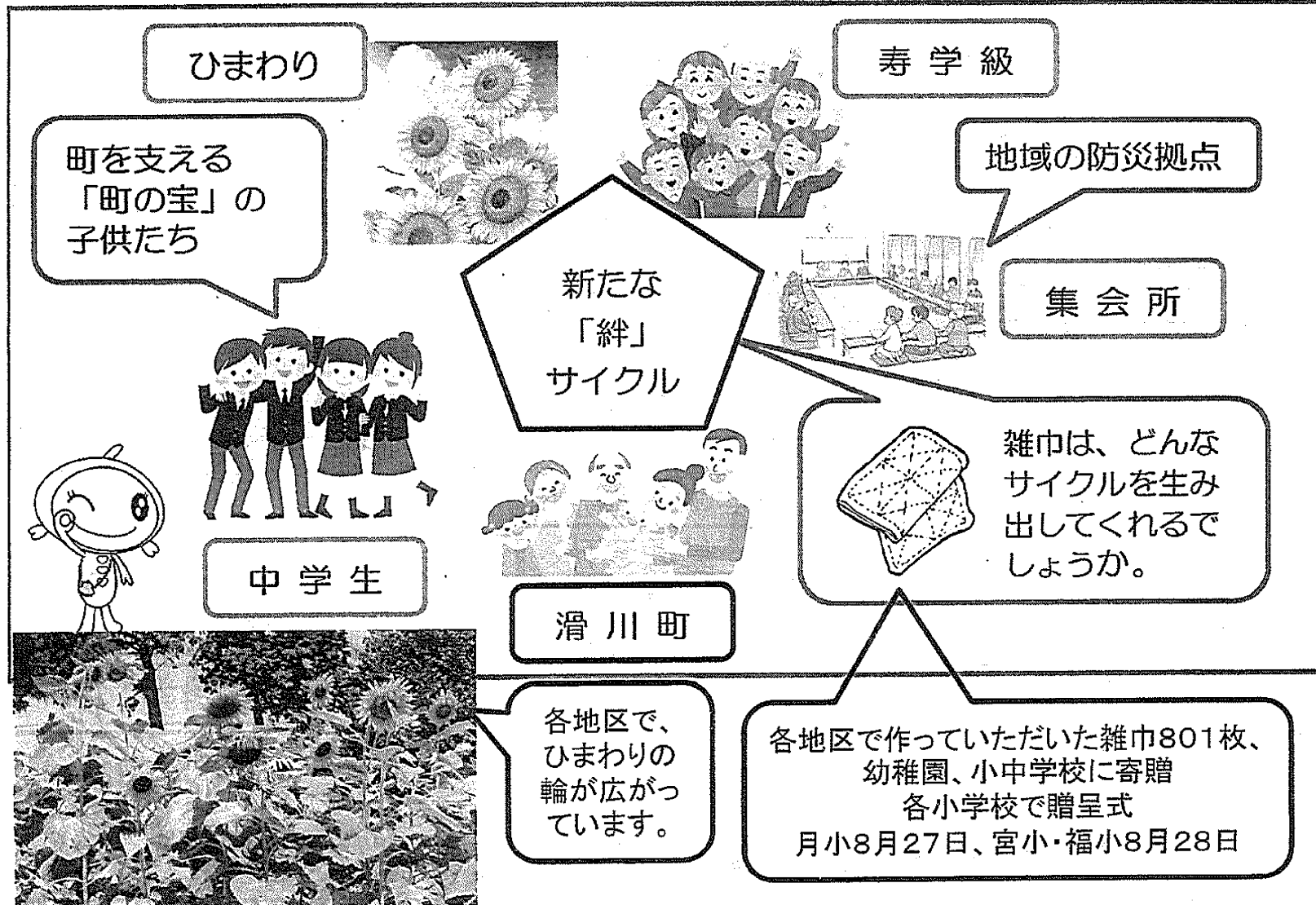
学校行事
支援

学校の環
境整備

授業
補助

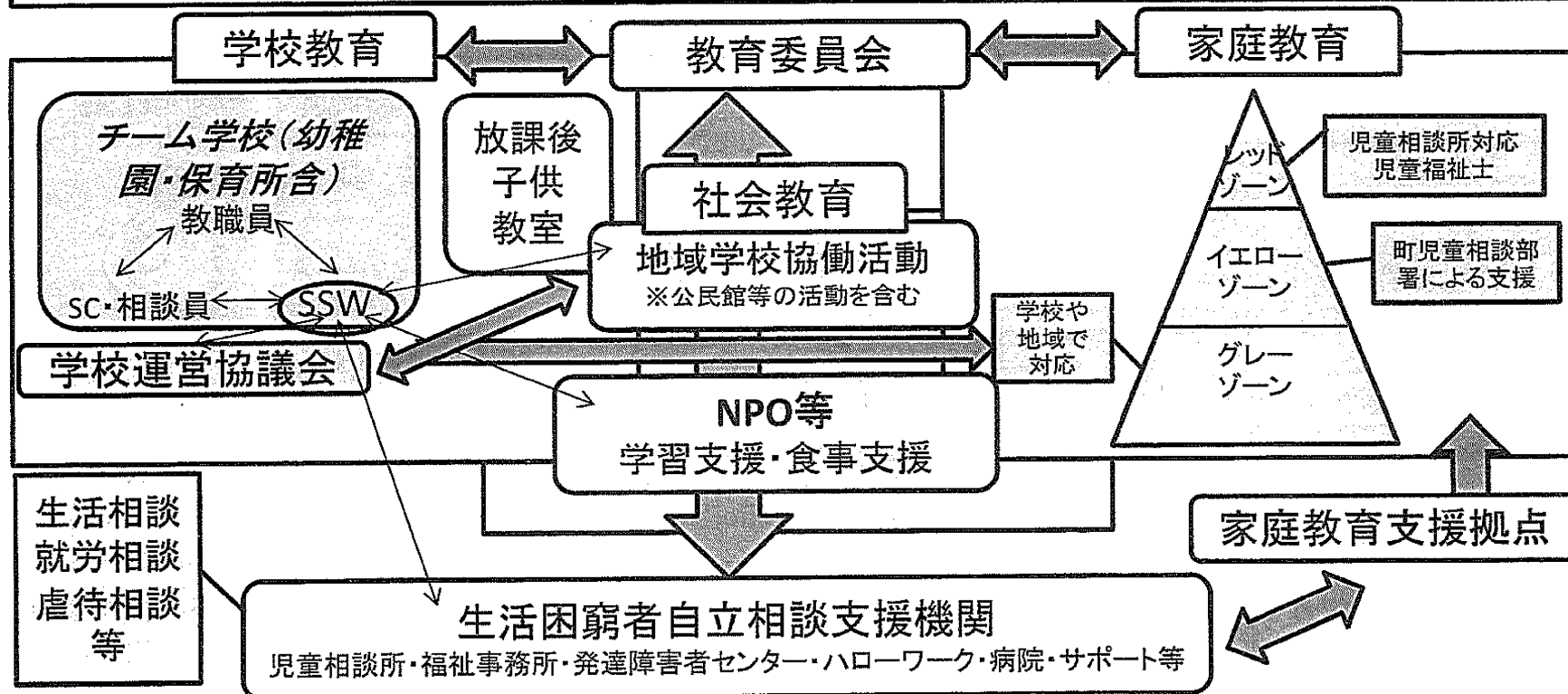
学校支援

滑川中学校と寿学級との連携による取組



地域全体で子供たちの成長を支える

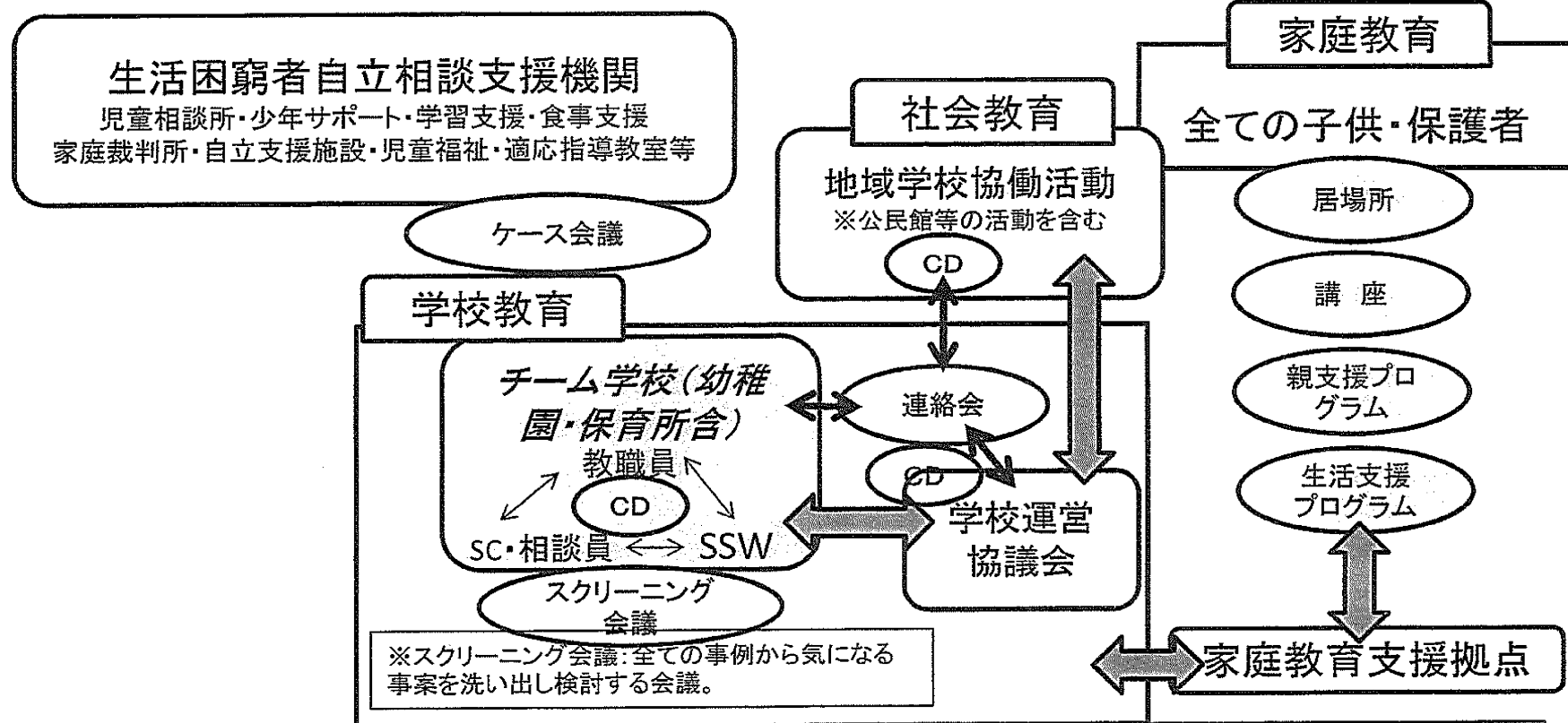
学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携協働して様々な活動を行う



- ◎次代を担う子供に対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、地域社会と学校が協働。
- ◎従来の団体だけではない、新しいつながりによる地域の教育力の向上・充実により、地域課題解決等に向けた連携・協働を行う。(つながりとかかわりの重視)

地域全体で子供たちの成長を支える

学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携協働して様々な活動を行う



- ◎次代を担う子供に対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、地域社会と学校が協働。
- ◎従来の団体だけではない、新しいつながりによる地域の教育力の向上・充実により、地域課題解決等に向けた連携・協働を行う。(つながりとかかわりの重視)